



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimu@geppou.asj.or.jp宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送り下さい。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿下さい。結果は必ずお知らせ下さい。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

京都大学基礎物理学研究所非常勤研究員

1. 非常勤研究員若干名（非常勤研究員の予算配分がなければ採用しないこともある。）
5. (1) 2004 年 4 月 1 日
(2) 2005 年 3 月末日までの 1 年間
6. 2004 年 4 月 1 日年齢が 35 歳未満で、博士の学位を有するまたは博士の学位取得が確実な者
7. (1) 履歴書、(2) 発表論文リスト（共著論文の場合は共著者名を明記し、提出する論文別刷の番号には○を付ける）、(3) 主な論文別刷、(4) 研究歴、(5) 研究計画 [以上各 2 通]、(6) 意見書
8. 2004 年 1 月 31 日（金）必着
9. (1) 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学基礎物理学研究所長 九後太一
(2) 同研究所 藤田 Tel: 075-753-7009
10. 封書に応募分野（素粒子：原子核：物性：宇宙）と「非常勤研究員応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は書留のこと。提出書類は返却しない。（湯川奨学生は別途応募して下さい。）

人事公募結果

東京学芸大学教育学部地学科助手

1. 2003 年 8 月号（第 96 巻 8 月号）
2. 西浦慎悟（東京大学天文センター木曾観測所機関研究員）

3. 2003 年 11 月 1 日

研究助成

第 35 回平成 16 年度 三菱財団自然科学研究助成応募要領

1. 助成の趣旨

近年の自然科学の進歩はめざましく、各学問分野の研究の深化はもとより、分野間の相互作用によりつぎつぎに新たな研究領域が誕生しつつあります。このような状況のもとで本事業は、これらの科学・技術の基礎となる独創的、かつ先駆的研究とともに、既成の分野にとらわれず、すぐれた着想で新しい領域を開拓する萌芽的研究に期待して助成を行います。

すぐれて独創的な研究は、医・理・工・農・薬等、自然化学の分野を問わず、すべて助成の対象といたしますが、分野にまたがる新しい現象を模索する理論や、環境の基礎的研究も対象といたします。

なお、この助成金は研究達成のため十分に活用できるように、その用途をとくに制限いたしません。

2. 助成の概要

(1) 助成金額

総額 3 億円を予定。1 件当たり 2 千万円以内とし、採択予定件数は 40 件程度を目処といたします。なお研究の性質上比較的少額で足りる内容のものも十分考慮されます。

(2) 助成金使途

上記助成趣旨に記載のとおり、制限はありません。通常の設定費、消耗品費、旅費等はもちろん、研究上とくに必要な場合は、研究補助者への謝金等も可（ただし当該代表研究者がこれらすべての運用責任を持つ）とされます。

3. 応募方法

(1) 「助成申込書」の作成

「申込書の内容・書式」は、当財団インターネットホームページ上にて「財団概要」、「助成応募要領」等共々、これをご参照ください。

◎ホームページアドレス

<http://www.mitsubishi-zaidan.or.jp>

4. 応募資格・助成期間・選考方法・結果通知等々については上記ホームページを参照ください。

財団法人 三菱財団事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号
(三菱ビル15階)

Tel: 03-3214-5754 Fax: 03-3215-7168

〈応募期間〉

平成16年1月7日(水)～平成16年2月4日(水)
(期限内に必着のこと)

(財)天文学振興財団 平成16年度研究助成公募

当財団では、国立天文台の事業支援等を通じて天文学の振興を図っております。当財団の平成15年度の研究助成は、福田尚也(岡山理科大学)の1氏1件に対して100万円を交付しました。

平成16年度の研究助成希望者を下記の要領で公募します。

平成15年12月20日

(財)天文学振興財団理事長 小平桂一

1. 公募種目

(1) 研究助成

- a. 対象: 天文学に関する優れた研究活動を行うとする個人または団体の代表者, 原則として35歳以下
- b. 助成: 1件100万円以下とし, 助成件数は1～2件程度

(2) 国際交流に対する助成

- a. 対象: 天文学に関する海外での国際交流活動(1カ月以内)に平成16年4月以降参加する研究者
- b. 助成: 派遣に要する往復航空賃(実績平均1件当たり十数万円程度)および滞在費の一部とし, 助成件数は年間10件程度

(3) 国際研究集会参加に対する助成

- a. 対象: 平成16年4月以降に海外で開催される天文学に関する国際研究集会(10日以内)に参加, 発表する研究者
- b. 助成: 派遣に要する往復航空賃(実績平均1件当たり十数万円程度)とし, 助成件数は年間15件程度

2. 申込期限: (1)は平成16年1月末日, (2), (3)は毎年1月末日, 5月末日, 9月末日の計3回

3. 選考結果: 選考委員会で審査の上, 採択の可否については, 各申込期限の約1カ月後に文書で通知します。

4. 報告: 研究助成は, 年度末, それ以外の助成は,

帰国後1カ月以内に報告書を提出していただきます。

5. 申請: 申請書は事務局あてに請求して下さい。

6. 問い合わせ先: (財)天文学振興財団事務局

〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1

国立天文台内

Tel: 0422-34-8801 Fax: 0422-34-4053

研究会・集案案内

国立天文台公開講演会のお知らせ

国立天文台は、以下のように公開講座を開催いたします。この公開講演会はこれまで公開講座として、毎年国立天文台三鷹キャンパスで開催していました。しかし近年、参加を希望される方が多くなったため、昨年から開催場所をより収容人数の大きな科学技術館のサイエンスホールに移して開催しています。参加ご希望の方は、下記の申し込み要領を参照の上、往復はがきにてお申し込み下さい。

国立天文台公開講演会

「ALMAプロジェクトの目指すもの—電波で迫る宇宙の謎」

今年のメインテーマは「ALMAプロジェクト」です。普段なじみの薄い電波天文学の基礎的な内容をじっくり説明した後、生まれたての銀河や星形成・惑星系形成の現場、宇宙空間にある複雑な分子についてなど最新の成果・将来期待される成果についての講演を行います。“光”では見えない宇宙は、私たちにどのような姿を見せてくれるのでしょうか? 皆様からの質問にもお答えする時間を設けていますので、是非、いろいろな質問を考えて参加して下さい。

主催: 文部科学省国立天文台

(財)日本科学技術振興財団

(財)天文学振興財団

対象: 特に制限はありませんが、講演内容は中学生以上を対象としたものです。

日時: 2004年1月17日(土) 14:00～17:00

会場: 科学技術館 サイエンスホール

<http://www.jsf.or.jp/>

東京都千代田区北の丸公園2-1

交通: 地下鉄 東西線・竹橋駅下車 徒歩7分

地下鉄 半蔵門線/都営新宿線・九段下駅下車 徒歩7分

内 容:

講演「電波天文学の基礎と ALMA」(60分)

ALMA プロジェクトの人々と ALMA 建設サイトの紹介 (30分)

講演「ALMA で見えてくる宇宙の姿」(60分)

申込み: 往復はがきでお申し込み下さい。送信文面に住所・氏名・年齢・職業・電話番号、返信面に返信先の住所氏名を記入の上、〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台・公開講演会係へお送り下さい。(電話・FAX・E-mail 等ではお受けしておりません。)

締 切: 2003 年 12 月 25 日 (木) (必着)

定 員: 400 名 (定員を超えた場合は抽選)

参加費: 無料

問合せ先: 国立天文台広報普及室 Tel: 0422-34-3688
(平日 9:00~18:00)

注 意: 締切後、応募頂いた往復はがきの返信欄にて参加の可否をご連絡します。

お電話等での参加の申し込み、および可否についてのお問い合わせにはお答えいたしかねますのでご了承下さい。

銀河学校 2004 生徒募集

東京大学天文学教育研究センター木曾観測所では、天文学をはじめとする自然科学に興味をもっている高校生を対象とした天文学実習、『銀河学校 2004』*を開催します。105 cm 望遠鏡を使った観測、その結果をもとにした研究を体験することで、天文学の入り口をのぞいてみませんか。

日 時: 2004 年 3 月 26 日 (金)~29 日 (月) (3泊4日)

場 所: 長野県木曾郡三岳村 10762-30 東京大学木曾観測所

実習内容: 105 cm シュミット望遠鏡を使った観測と研究

対 象: 高校生 30 名程度 (新高校生を含む)

参加費用: 6000 円 (食事代+傷害保険料)

応募方法: 「私が宇宙について研究してみたいこと」をテーマとした 800 字以内の作文と、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、学校名、学年を明記したものを下記まで郵送下さい。

応募締切: 2004 年 2 月 20 日 (金) 必着

応募先: 〒397-0101 長野県木曾郡三岳村 10762-30
東京大学木曾観測所銀河学校係

問合せ: 東京大学木曾観測所

Tel: 0264-52-3360

<http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/kisohp/>

*応募者多数の場合は、作文による選考を行います。結果は、3月8日(月)までに、応募者全員に通知します。

*『銀河学校 2004』は、「子どもゆめ基金」の助成を受けて活動しています。(記事にする際は、この1文を必ず付記して下さい。)

会 務 案 内

2004 年度内地留学奨学金支給者の決定について (報告)

内地留学奨学金選考委員長 西村昌能

天文月報 2003 年 7 月号で表記の奨学金について募集しましたところ 5 名の応募がありました。選考委員会で研究計画、奨学金の用途などにつきまして詳細に吟味、議論した結果、下記の 3 名の方々に付記の金額を支給することに決定いたしましたので、ご報告いたします。

記

- 1) 氏名: 杉山 清
所属: 茅野市立長峰中学校 教諭
研究題目: 中小質量の金属欠乏星の構造と進化の数値シュミレーション 受入機関および指導教官: 北海道大学理学部物理科 藤本正行
支給金額: 81,000 円
- 2) 氏名: 田島由紀子
所属: ちはや星と自然のミュージアム 解説員
研究題目: 突発天体现象の極初期における多色測光観測 受入機関および指導教官: 大阪教育大学 天文学研究室 福江 純
支給金額: 88,000 円
- 3) 氏名: 矢治健太郎
所属: 財団法人笑いの里 かわべ天文公園 主任
研究題目: 太陽画像データベースを用いた第 22/23 太陽周期活動の教材開発 受入機関および指導教官: 国立天文台 電波天文学研究系 花岡庸一郎
支給金額: 81,000 円

以上

お詫びと訂正

2003年12月号(第96巻12号)の記事『シミュレーションで探る惑星系形成』(井田, 小久保著)の図1と図2にミスがありました。ここに訂正したものを再掲載致します。

著者および読者の皆様にはご迷惑をおかけしたことを謹んでお詫び申し上げます。

天文月報編集委員会
株式会社 国際文献印刷社

編集委員 土橋一仁(編集長), 上田暁俊, 大石奈緒子, 太田耕司, 亀野誠二, 濤崎智佳, 藤田 裕, 洞口俊博, 増田 智
平成15年12月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社
定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359(事務所) / 0422-31-5488(月報・欧文編集) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 E-mail: toukou@geppou.asj.or.jp